

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年1月21日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岸和田市教育委員会	代表者名	大下 達哉		
担当者部署	生涯学習部図書館	連絡先電話番号	072-422-2142		
担当者役職	分館奉仕担当長	担当者氏名	藤田貴美	連絡先E-mail	
住所	596-0073 大阪府岸和田市岸城町1-18				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回初参加の自治体職員が6名、前回参加の職員が6名という状況の中、情報格差がない形で進めていただけた。複合化の話以外にも、広域連携やクラウドファンディングの話など職員の関心のある質問にも丁寧に答えてくださっていたこともよかったと思う。
アドバイザーへの要望事項	参加者がより当事者として勉強会に参加できるよう、課題を与えていただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年1月20日	10時00分	12時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	岸和田市立図書館		最寄駅	南海岸和田駅
	所在地	大阪府岸和田市岸城町1-18		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	自治体職員	12人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	市のハード整備、公共施設の再編に関わっている自治体職員が揃った状況での開催となり、再編、ハード整備にそれぞれが苦勞している状況が改めて参加者全員で共有できた。初参加者にも、図書館のあり方を考えることがそれぞれの部署にとってもメリットがあることは理解してもらえたと思う。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	令和3年度以降も継続して検討していくための庁内組織の発足。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今回初参加の職員が半数いたので、改めてそれぞれの職員の質問を受け、それに答えていただく形式で進んだ。図書館のことというよりは、公民館、学校、体育館などそれぞれの部署の事例や課題についての質問が多かったが、その中でも図書館の事例もきちんと組み込んでいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	初参加者よりも2回目参加者の方が、より次回勉強会への意欲を感じられた。終了後も残って話をする職員も数名いて、初参加者もそれぞれ熱心にメモを取っていたので、第3回目の勉強会に期待したい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	岸和田市としてどう取り組んでいくかという課題シートを次回勉強会までにいただき、参加者に後日送ることとなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート実施には至っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	令和4年度の市制100周年記念事業で「図書館基本計画」を策定する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

